

*****2008.07.04*****

CGL NEWS III Vol.6

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green/>

『CGL NEWS III』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. グリーン物流パートナーシップ ソフト支援事業
2次募集のお知らせ(グリーン物流パートナーシップ会議)
2. 環境行動計画2008を発行(国土交通省)
3. 「平成20年度 容器包装3R推進環境大臣賞」の募集について(環境省)
4. グリーン物流研究会 ー6月18日に第2回会合を開催ー
5. ー7月11日(金)開講!!ー
第4期グリーンロジスティクスエキスパート講座(東京)

★-----

グリーン物流パートナーシップ ソフト支援事業 2次募集のお知らせ
(グリーン物流パートナーシップ会議)

★-----

グリーン物流パートナーシップ会議では、平成20年度のグリーン物流パートナーシップ ソフト支援事業の2次募集を本日より開始いたしました。

ソフト支援事業とは、荷主・物流事業者それぞれの側面から物流効率化事業におけるパートナーシップ構築のための問題点等を把握し、その対応策の創出などが可能となる調査(フィージビリティ・スタディ)を行う事業です。

募集期間:平成20年7月4日(金)～平成20年7月25日(金)17:00必着

詳細は、下記グリーン物流パートナーシップ会議ホームページをご参照下さい。

<http://www.greenpartnership.jp/proposal/soft.html>

★-----

「環境行動計画2008」を公表(国土交通省)

★-----

国土交通省では、環境問題に対する取組を強化するため、大臣を本部長とする国土交通省環境政策推進本部にて、新たに「環境行動計画2008」を策定し、7月2日(水)に公表いたしました。

物流に関連する主な内容は下記のとおりです。

<京都議定書の目標達成に向けた取組(地球温暖化対策の当面の取組)>

- 物流の効率化
- ・鉄道貨物輸送へのモーダルシフトの促進
- ・国際貨物の陸上輸送距離削減
- ・グリーン物流パートナーシップ会議を通じた支援

<温暖化に対応した社会の骨格づくり(地球温暖化対策の中長期的な取組)>

- 低炭素型の交通・物流システムの構築
- ・内航海運のグリーン化
- ・港湾における温室効果ガス削減に向けた取組の推進

<環境を優先した選択の支援・促進>

- ライフスタイル・ビジネススタイルの変革
- ・自主行動計画のフォローアップ
- ・サプライチェーン物流環境ディスクロージャ調査
- ・環境負荷の「見える化」の推進
- 循環型の経済社会システムの構築(3Rの推進)
- ・リサイクルポート高度化プロジェクトの実施

詳細は下記国土交通省ホームページをご参照下さい。

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000008.html

★「平成20年度 容器包装3R推進環境大臣賞」の募集について(環境省)★

環境省では、容器包装廃棄物の3R(発生抑制:Reduce、再使用:Reuse、再生利用:Recycle)の推進に資する優れた取組を行っている市民団体、NPO、学校、地方公共団体、事業者などに対して、環境大臣賞を授与することを通じて3R推進の奨励を図るとともに、優れた取組を広く紹介することにより3R推進の普及を図ることを目的に、「容器包装3R推進環境大臣賞」を設けており、現在、平成20年度の募集を行っております。

応募期間:2007年7月1日(火)~8月29日(金)

募集対象、応募方法、問い合わせ先等の詳細は、下記環境省ホームページをご参照下さい。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9910>

★
グリーン物流研究会 -6月18日に第2回会合を開催-

グリーン物流研究会は、「ロジスティクス環境会議」の1活動組織として、ロジスティクス分野における環境負荷低減活動を推進するため、参加メンバー等からグリーン物流の各種施策の実施事例等の情報交換等を通じて、実践的な改善施策の研究をすすめております。

その第2回会合が6月18日(水)に中央大学駿河台記念館(東京都千代田区)で開催されました。

当日の講演概要等を下記研究会ブログで情報発信しておりますので、ぜひご参照下さい。

<グリーン物流研究会 ブログ>
<http://plaza.rakuten.co.jp/greenlogistics/>

★
-7月11日(金)開講!!-
■第4期グリーンロジスティクスエキスパート講座(東京)■

JILSでは、物流・ロジスティクス分野における環境負荷の現状を定量的に把握し、その低減のための循環型システムを計画立案、推進、評価できる人材の育成を目的とする、「第4期グリーンロジスティクスエキスパート講座」を7月11日(金)より開講いたします。

本講座を修了し、所定の試験に合格された方には「グリーンロジスティクス管理士」の資格が授与されます、これまでに88名(69社)の方が取得され、省エネ法で

求められている省エネ責任者(省エネのための取組を理解し、各関係者に必要な取組を指示できる、国に対して提出する「定期報告書」「計画書」の策定責任者)等、各企業で活躍されております。

現在、本講座を自社の人材育成プログラムに組み込み、ご活用いただいている企業の方も増えております。環境負荷とコスト削減の両立を推進し得る人材の育成のために、本講座をぜひご活用ください。

(本講座の特長)

- ・ロジスティクス領域における環境対応を担う実務リーダーに不可欠な専門知識を習得できるカリキュラムとなっております。
- ・実践を念頭においた受講者参加型のプログラムを下記のとおり豊富に取り入れ、実践経験豊富な講師より指導を得られます。
 - 自社業務に関連する法令のレポート、及び発表
 - 異業種メンバーとのグループ討議による環境負荷低減施策の立案、発表(計3回)
 - 自社における環境負荷低減施策の実施計画案作成

【会期】2008年7月11日(金)~12月12日(金) 12日間

【会場】東京都内会場

【定員】50名

【対象】製造業・流通業・物流業のロジスティクス・物流・環境部門のリーダー層

【受講料】JILS会 員:294,000円(税込)

JILS会員外:367,500円(税込)

※物流技術管理士、国際物流管理士の資格取得者には優待割引があります。

また、グリーン物流基礎コース修了者にも優待割引が適用されます。

【問合せ先】本部 人材教育部 TEL:03-5484-4021

詳細プログラム、これまでの資格取得企業一覧等は、下記URLをご参照ください。

(PDF1.14MB)

www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2008/08h_BA0814_dai4green.pdf

*****CGLNEWS III 配信について*****

■本メールは第3期ロジスティクス環境会議

代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)

■発信元:社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は:cgl@logistics.or.jp

(C)CGL NEWS All Rights Reserved.
